

地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関する ガイドラインの改定等に係る検討会（第4回）

日 時:令和2年2月28日(金) 11:00~13:00

場 所:総務省 5階選挙部会議室

議 事:

1. ワーキンググループでの検討状況について
2. 新たな自治体情報セキュリティ対策について

【議事概要】

1. ワーキンググループでの検討状況について

事務局より検討状況を報告

2. 新たな自治体情報セキュリティ対策について

「三層の対策」の効果や課題、新たな時代の要請を踏まえ、効率性・利便性を向上させた新たな自治体セキュリティ対策検討の論点として、

○リスク評価については、資産ベースのリスク分析だけでなく事業被害ベースのリスク分析が必要なのではないか。

○セキュリティクラウドのSOCの機能は重要なため、簡易的なSOCの調達にならないよう留意すべきなのではないか。

○現行都道府県単位でセキュリティクラウドを運用するとしたのは、市区町村ではセキュリティ人材の確保が難しかったため。現在は都道府県でセキュリティ対策ができるようになってきているので、よい傾向ではないか。

○サイバー攻撃の変化は速いため、IPAの10大脅威に限らず、新たな脅威やリスクについてセキュリティクラウドのアップデートが必要なのではないか。

○事業者が導入時の構築費や運用費を低価格にして、回線費用で回収するようなことがないよう調達の方法については検討すべきでないか。

○LGWAN 接続系とインターネット接続系の分割に関するモデルを示す際には、都道府県と市区町村の取り扱う情報の性質の違いに留意すべきではないか。